

DALÍ (連載コラム) LOVE

諸橋近代美術館は現在、冬期休館中です。2014年度はダリ生誕110年・当館開館15周年を記念して企画展「DALI LOVE展」を開催します。この連載では展覧会出品作品を一足早く「愛」というキーワードで紐解きます。サルバドール・ダリ(1904-1989)が何を愛していたのかを知ること、人間ダリの素顔が見えてきます。

公益財団法人
諸橋近代美術館

福島県北塩原村松原字剣ヶ峰1093番23 TEL.0241-37-1088 URL.<http://dali.jp>



「ヴィーナスと水兵」1925年 池田20世紀美術館所蔵
©Salvador Dalí, Fundació Gala-Salvador Dalí, JASPAR Tokyo, 2013 E0510

第2回

「アヴァンギャルド愛」 — 前衛芸術を求めた青春時代 —

この作品はダリが21歳の頃に描いた力作です。パルセロナのダルマウ画廊での初個展に出品され人々の注目を集めました。この頃のダリは古典主義に軸足を置きつつも前衛芸術に傾倒しており、その影響がこの作品にも表れています。地中海を望むバルコニーでキュビズム^①風に描かれた彫法師のような水兵に抱かれ、ヴィーナスが古代ギリシャ彫刻のように佇んでいます。バルコニーの長い影にはギリコの形而上絵画^②の影響が伺えます。この個展の後、ダリは期末試験で試験官を侮辱する行動をし、退学処分となります。ダリは保守的な美術アカデミーとの決別を自ら決断したのでした。

① 立体派ともよばれる、20世紀初頭、パブロ・ピカソ、ジョルジュ・ブラックらによって起こされた美術運動。いろいろな角度から見た物の形を画面に再構成し、ルネサンス以来の一点透視図法を否定した。

② 1910年代前半に、ジョルジュ・キリコにより始められた絵画の様式。画面の中に関係のないもの同士を並べたり、長い影が描かれていたり、角度の異なる遠近法を用いたりして見る者に神秘的で不安な感じを与えると同時に、非現実性を暗示している。